



かかみがはら

KAKAMIGAHARA NEWS LETTER

「広報各務原」Vol.1282 (2016年10月1日号)

村国座子供歌舞伎

昔と今を繋ぐ、



October 2016

10
1

特集2 | 「移住・定住ウェブサイト」オープン

特集3 | 設計者選定市民アンケート

かかみがはらっこ | 古墳へ登ろう、古墳へ入ろう！

みんな集合 | パッチワーク藍の会

クローズアップ | 福永李枝さん

国の重要有形民俗文化財に指定されている「村国座」。ここでは、毎年10月の第2土曜・日曜日、2日間にわたって、地元小学生による「子供歌舞伎」が上演されています。

今回は、地域に根付く「村国座子供歌舞伎」を紹介します。

村国座の誕生

江戸時代末期、各務村（現在の各務地区）では、当時の江戸や大坂で人気だった芝居や歌舞伎を、「自分たちの村でも見てみたい」という思いから、農村歌舞伎を上演するための舞台建設の気運が高まりました。

「村国座」完成は明治8〜10年、こ



けら落としは明治15年に行われたと考えられています。

以来、「村国座」は濃尾震災に耐え、戦火にも遭わなかったことから、岐阜県を代表する芝居小屋として歴史を刻み続けています。

村国座の特徴

村国座は、全国的にも数少ない、舞台と客席を屋内に持つ劇場形式の芝居小屋です。大きな梁が屋根を支える小屋組みが特徴で、歌舞伎上演のための本格的な舞台機構を備えています。

また、舞台袖に設けられた「太夫座（義太夫、三味線の演奏場所）」には過去の出演者による墨書が残されており、歴史の長さを物語っています。

回り舞台と花道

広くとられた舞台床面の中央には、回り舞台が造られています。心棒を固定し、床部分だけを回転させる「皿回し式」で、農村舞台のなか

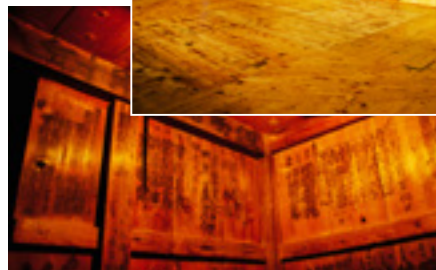
で最大規模のものとなります。また、本花道、仮花道をもつ両花道形式をとっています。

平成の大修理

平成18〜22年には村国座の建設以来初となる大修理が行われました。文化財としての価値を失うことのないよう修繕が行われ、耐震補強が施されました。



（上）回り舞台
（下）太夫座に残された墨書



昔と今を繋ぐ、

村国座子供歌舞伎

子供歌舞伎の誕生

村国座の歌舞伎役者は、かつては20歳までの「若連中」を中心に地芝居を上演していました。大正時代になると25歳までに年齢が引き上げられ、戦時中からは「青年団」と名前を変えました。

昭和30年代前半、戦後の生活様式の変化や娯楽の多様化、歌舞伎の担い手不足から上演中止の決断を迫られました。

しかし、「歌舞伎と村国座を守っていききたい」という住民の強い思いから、役者を大人から子どもに変え、「村国座子供歌舞伎」として、今日まで上演し続けています。

「村国座子供歌舞伎」の今

現在、子供歌舞伎は、各務地区が中組、西組、東組に分かれ、地元小学校の中高学年が持ち回りで上演しています。

毎年8月から、子どもたちは練習を行い、大人たちによって大道具な



どの舞台づくりが進められます。

師匠から夜遅くまで指導を受け、子どもたちは長いせりふと独特な節回しを覚えます。

「村国座子供歌舞伎」には、厳しい練習を経て成長する子どもたち、裏方を務める役員と指導者、子どもたちの親など、多くの人が関わっています。各務地区の人々が一体となって作りあげるその舞台は、地域に息づく伝統文化を感じさせてくれます。

公演日には子供歌舞伎のほか、低学年による舞踊も行われ、市内外から多くの観客が訪れます。観覧は無料で、どなたでも見ることができます。子どもたちの熱演を、ぜひ見に来てください。

Interview インタビュー

白虎隊 白石数馬役
中央小学校3年
西村翔和くん

せりふや動きを覚えるのは大変ですが、友達と一緒に楽しく練習しています。本番は、主人公の白石数馬になりきれよう、がんばります。



村国座子供歌舞伎 定期公演

日時 10月8日（土）・9日（日）

いずれも午後3時〜8時

場所 村国座（各務おがせ町3）

演目 菅原伝授手習鑑 三段目「車引の場」、白虎隊秘聞「飯盛山時雨（三場）」

詳細 文化財課058（383）1475



あさけんレポート

ASAKEN Report

スミソニアン国立 航空宇宙博物館との 連携協定



市長 浅野健司

かかみがはら航空宇宙科学博物館のリニューアル工事も着工間近となりました。リニューアル後に一層充実した展示となるよう、9月6日、米国ワシントンD.C.にある「スミソニアン国立航空宇宙博物館」と岐阜県、そして各務原市の3者で連携協定を締結しました。同博物館は、航空と宇宙分野における世界最大級の博物館で、ライト兄弟が初飛行に成功した「ライトフライヤー号」の実機や月の石を展示するなど、歴史上の大きな出来事に関連する貴重な展示物が多く、唯一の現存品といったも

のもなくありません。アジアでは初となるこの連携協定に基づき、展示物や学芸員などの交流のほか、教育プログラムに関する支援なども含め、さまざまな展開を予定しています。その第一弾として、かつて各務原の川崎重工工業でも製造された旧日本陸軍の「四式重爆撃機・飛龍」に搭載していたエンジンの無償貸与を受けることになりました。日本の航空技術史上、極めて貴重な資料であり、こうした展示物を通じて、我が国の技術者がチャレンジしてきた歴史を感じ取って

ほしいと思っています。かかみがはら航空宇宙科学博物館は、世界で唯一現存する「三式戦闘機・飛燕」や、日本を代表する小惑星探査機「はやぶさ2」の実寸大模型など、魅力的な展示物を追加し、平成30年3月にリニューアルオープンします。そして今年11月中旬以降には、一部を先行公開します。岐阜県と力を合わせ、スミソニアン博物館を目標に、世界に誇れる博物館にしていきたいと思っています。期待していただきたいと思います。

毎月1日号に掲載します

設計者選定

市民アンケート・ 公開プレゼンテーション



現在、新庁舎建設の設計者選定を進めています。設計は、「代表企業」・「県内企業」・「市内企業」3者による「設計共同企業体」で行います。中心となる代表企業について、第1次審査で選定された5者が提出した「技術提案書」(新庁舎に対する提案やアイデアをまとめたもの)を展示し、市民アンケートを行います。また、技術提案書のプレゼンテーションと審査委員会のヒアリングを公開で行います。

皆さんのご意見をお聞きます

【技術提案書の展示・市民アンケート】
期間 10月17日～30日
場所・時間 ▼市役所本庁舎1階ロビー(那加桜町1) ▼平日の午前8時30分～午後5時15分 ▼産業文化センター1階21プラザ(那加桜町2) ▼午前9時～午後9時
申込 展示場所に備え付けのアンケート用紙に記入し、回収箱に投函してください
備考 ▼技術提案書の内容が、そのまま設計になるものではありません ▼アンケートは投票ではありません ▼いただいたご意見などは、「市新庁舎建設基本設計業務」ポータル

審査委員会」で、審査の参考資料とします ▼審査に公正を期すため、提案者名は伏せて行います
【公開プレゼンテーション】
日時 11月3日(木・祝) 午後1時～5時15分
場所 産業文化センターあすかホール(那加桜町2)
定員 430人(当日申込順)
備考 ▼審査に公正を期すため、提案名は伏せて実施します ▼傍聴者は発言できません
詳細 管財課 ☎058(383) 1619



市民の皆さんと つくりあげる 移住・定住ウェブサイト

私たちの大好きなかかみがはら 「OUR FAVORITE KAKAMIGAHARA」がオープン

「多くの人から愛され、選ばれるまち」へ

市では、これまでにシティプロモーションとして、CMや映画の製作などを行い、まちの魅力を市内外へ発信してきました。そして9月から、新たに「移住・定住ウェブサイト」を開設し、各務原の魅力をより効果的に発信しています。ウェブサイト(<http://ourfavorite-kakamigahara.jp/>)は、市の公式ウェブサイトなどからリンクしています。

ウェブサイト画面



「市民協働」でつくるサイト

ボランティアの皆さんが「市民ライター」となって、市内の魅力ある場所や人を取り上げ、記事を掲載する「市民協働」型のウェブサイトになっています。主なコンテンツ(内容)は、市民ライターが中心となってつくり上げていきます。

SNS・他のメディアと連動

フェイスブックやツイッター、インスタグラムなど、各種SNSとも連動。また、他のウェブマガジンとの連動企画や、市外でのイベント時に配布するタブロイド紙の発行など、他メディアと連携を図ることで、より多くの皆さんに届くサイトになるよう工夫していきます。

市民ボランティアライターを募集！

移住・定住ウェブサイトの記事は、基本的に市民ライターの皆さんが取材し、記事を作成していきます。自分のまちの魅力を見つけ、発信していきたいと思っている皆さん、一緒にウェブサイトを作りませんか。ぜひご応募ください。

対象 おおむね18～45歳の方
定員 若干名
備考 原則、プロのライターによる講習会を受講することがライター登録の条件になります
申込 10月1日～20日に、移住定住ウェブサイトから申込
詳細 ブランド創造課 ☎058-383-1426

 **かかみがはら DE
ウォーキング 2016**

各務原大橋や河跡湖公園など
各務原の景色を楽しみながら、
みんなでウォーキングしよう！
会場では、元体操選手の池谷
直樹さんによるウォーキング講
座のほか、抽選会も開催します。
ぜひ、ご参加ください。

日時 11月27日(日) ▷受付
＝8:30～9:15▷ウォーキング
講座＝9:15～9:45▷各務原大
橋ごうかいコース(16km)スター
ト＝10:00～▷河跡湖公園いき
いきコース(8km)スタート＝
10:10～▷河川環境楽園ほのぼ
のコース(1.2km)スタート＝
10:20～

場所 河川環境楽園自然発見館
前芝生広場(川島笠田町) 発着

対象 健康に自信がある方(未
成年者は保護者の承諾が必要)

定員 1500人(申込順)

参加者特典 ▷「アクア・トト ぎ
ふ」入館料半額割引(当日限定)
▷大観覧車「オアシスホイール」
利用料金割引(当日限定)▷「ツ
インアーチ 138」利用料金割引
(12月末まで) など

備考 ▷少雨決行▷コース内
には歩道橋や砂利道があります▷
駐車場には限りがあるため、乗
り合わせてご来場ください▷当
日7:15～16:45に、名鉄「各務
原市役所前駅」～河川環境楽園
をシャトルバスが運行します

申込と詳細 10月3日～31日
(消印有効)までに、「代表者の郵便
番号、住所、電話番号、参加
者全員の氏名、フリガナ、性別、
年齢、希望コース、未成年者は
保護者氏名」を明記し、件名を
「ウォーキング申込」として sp
orts-e@city.kakamigahara.gifu.
jp、チラシの専用はがきを郵送
または、直接スポーツ課 ☎ 058-
383-1231

 **3市合同
企業説明会**

各務原、関、美濃加茂市周辺
の企業、約30社が出席する合
同企業説明会を開催します。

日時 10月26日(水) 13:00～
16:00

場所 わかくさ・プラザ学習情
報館 1階多目的ホール(関市若
草通2-1)

対象 平成29年3月に卒業予
定の学生、一般求職者

備考 入退場自由、スーツ着用

詳細 県総合人材チャレンジセ
ンター ☎ 058-278-1149

 **2016 ハロウィン
イベント**

市国際交流員と一緒に、カボ
チャを彫ってランプを作ろう。

日時 10月29日(土) 10:00～
12:00

場所 総合福祉会館料理室(那
加桜町2)

対象 年中以上の子どもと保護
者(2人1組)

定員 12組(申込順)

費用 1組1000円

申込と詳細 10月14日(必着)
までに「郵便番号、住所、氏名、
ふりがな、電話番号、子どもの
学年、講座名」を明記し▷メール
＝kia@city.kakamigahara.gifu.
jp▷往復はがき＝〒504-8555 那
加桜町1-69、ブランド創造課内
国際協会事務局 ☎ 058-383-1426

 **青少年健全育成
県民大会**

日時 11月6日(日) 13:00～
15:45(受付12:30～)

場所 文化ホール(蘇原中央町2)

内容 県内市町の実践発表、「家
庭の日啓発図画コンクール」入
賞作品の展示など

詳細 青少年教育課 ☎ 058-383-
1484

 **各務原台地
ゼミナール**

日時 10月22日(土)、10月30
日(日) いずれも10:00～11:30

場所 中央図書館4階多目的
ホール(那加門前町3)

内容 ▷22日＝「各務原台地
とその周辺の里山の自然と人々
の暮らし」柳沢直・県立森林文
化アカデミー准教授▷30日＝
「各務原台地の生い立ちと自然
立地条件」小井土由光・岐阜大
学名誉教授

詳細 歴史民俗資料館 ☎ 058-3
79-5055

 **ねぶか雑炊と
伊能忠敬歩測の道**

伊能忠敬の足取りをたどり、
「ねぶか雑炊」を試食します。

日時 11月6日(日) 9:00～
13:00(少雨決行)

場所 歴史民俗資料館(鶉沼西
町1) 集合

定員 30人(申込順)

費用 500円

申込と詳細 電話または直接、
歴史民俗資料館 ☎ 058-379-5055

 **濃尾・各務原地名
文化研究会講演会**

日時 10月15日(土) 13:30～
15:00

場所 鶉沼西町交流館(鶉沼西
町1)

内容 「忘れられた街道と地名」
中根洋治・愛知地名文化研究会
会長、「切手と地名」部田哲雄・
土木学会名誉会員

費用 500円(会員は無料)

詳細 濃尾・各務原地名文化研
究会・阿部 ☎ 058-370-4425

	市県民税	3期
	介護保険料	10月分
	国民健康保険	5期
	後期高齢医療	4期
10月31日(月)まで		

 **航空自衛隊
岐阜基地航空祭**

日時 10月30日(日) 8:30～
15:00(雨天時は内容変更あり)

場所 航空自衛隊岐阜基地

備考 ▷公共交通機関をご利用
ください▷危険物、アルコール
類、ペット、脚立などの持込禁
止▷会場や周辺でのドローンな
どの飛行、持込禁止▷10月11
日～28日に事前飛行訓練を実施
します。騒音などでご迷惑をお
かけしますが、ご理解ください
詳細 航空自衛隊岐阜基地渉外
室 ☎ 058-382-1101 内線2271

 **リトルワールド
市民特別割引**

期間 10月1日～31日

優待料金 大人1000円、65歳
以上1000円、高校生900円、小・
中学生500円、幼児200円(通
常は大人1700円、65歳以上
1300円、高校生1100円、小・
中学生700円、幼児300円)

申込 各務原市在住の証明がで
きるもの(免許証や保険証など)
を窓口で提示してください

備考 ▷1人の証明で5人まで
割引可▷駐車料金は別途必要

詳細 リトルワールド(犬山市
今井成沢90-48) ☎ 0568-62-5611

 **博物館明治村
市民特別割引**

期間 10月1日～11月30日

優待料金 大人1500円、65歳
以上・大学生1100円、高校生
800円、小・中学生500円(通
常は大人1700円、65歳以上・
大学生1300円、高校生1000円、
小・中学生600円)

申込 各務原市在住の証明がで
きるもの(免許証や保険証など)
を窓口で提示してください

詳細 博物館明治村(犬山市宇
内山1) ☎ 0568-67-0314

 市人権同和講演会

日時 11月1日(火) 13:30～
15:00

場所 産業文化センター1階あ
すかホール(那加桜町2)

内容 「人権と差別～それって
差別？ 区別？」渡辺哲雄・NPO
東濃成年後見センター理事長

詳細 まちづくり推進課 ☎ 05
8-383-1884

 **市連合
スポーツ大会**

市内の特別支援学級の子ども
が、各務原養護学校の生徒と交
流しながら元気に競技します。

日時 11月11日(金) 9:15～
14:30

場所 総合体育館メインアリー
ナ(那加太平町2)

詳細 学校教育課 ☎ 058-383-11
18

 文化財古墳の清掃

日程 ▷10月16日＝ふな塚古
墳(鶉沼大伊木町)▷10月30日
＝柄山古墳(那加柄山町) いず
れも日曜日 7:00～(雨天決行)

備考 道具は準備します

詳細 市明るい社会づくり運動
協議会・上野 ☎ 058-383-0868

 **物資流動調査を
実施します**

物流に関する施策を検討でき
るようにするため、10月～11
月に、中京都市圏における物の
動き、事業所の物流施設の立地
意向調査を実施します。

県内の事業所から無作為抽出
した事業所に、郵送や訪問で調
査票を配布しますので、ご協力
をお願いします。

詳細 県都市政策課 ☎ 058-272-
8649

 **10月17日～23日は
行政相談週間**

行政相談週間にちなんで、特
設行政相談を開設。行政相談員
が無料で相談に応じます。

日時 10月18日(火) 10:00～
12:00

場所 市役所4階第4会議室(那
加桜町1)

備考 ▷市まちづくり推進課で
は、毎月第1・2・3火曜日
10:00～12:00に行政相談を実
施▷岐阜行政評価事務所(岐阜
市金竜町5-13) ☎ 0570-090110
でも行政相談に応じます

詳細 まちづくり推進課 ☎ 05
8-383-1884

 **本当に必要ですか？
その農業散布**

公共施設や住宅
地の近くなど、多
くの人の健康被害
を与える可能性がある場合は、
農業の飛散防止など、周辺への
配慮をお願いします。

【健康被害防止のため】

①病害虫に強い作物・品種を
選ぶ②観察・見回りにより病害
虫・雑草を早期に発見する③剪
定・捕殺など物理的防除を優先
する④農業は飛散の少ない剤型
を使用し、周辺住民へ周知する
詳細 農政課 ☎ 058-383-1130

 **野焼きは
禁止されています**

ごみを野外で燃やすことは、
法律で禁止されています。

野外焼却(野焼き)で発生す
る臭いや煙に関する苦情も多く
寄せられています。農林業を営
むうえで、やむを得ず燃やす場
合は、地域環境や周囲に十分配
慮してください。

詳細 環境政策課 ☎ 058-383-42
30

 国民年金受給には
手続きが必要です

年金は受けられる資格があっても、手続き（裁定請求）をしないと支給されません。

【老齢基礎年金】

国民年金に加入し、受給資格期間を満たした方が65歳になったときから支給。繰上請求または繰下申出もできます。

請求先 ▷第3号被保険者期間のある方、厚生年金などの制度に加入していた方＝年金事務所
▷第1号被保険者期間のみの方＝市役所市民課

【障害基礎年金】

国民年金加入者や加入したことのある方が障がい者になったとき、20歳前の傷病で障がい者になったとき支給。

請求先 ▷第3号被保険者期間中に初診日がある場合＝年金事務所
▷第1号被保険者期間中に初診日がある場合（20歳前、60～64歳を含む）＝市役所市民課

【遺族基礎年金】

国民年金加入者や、加入したことのある方が亡くなったとき、その人により生計を維持されていた子のある配偶者または子に、子が18歳に達する年度末（障がい者は20歳未満）まで支給。

請求先 ▷第3号被保険者期間中に亡くなった場合＝年金事務所
▷第1号被保険者期間中に亡くなった場合（60～64歳を含む）＝市役所市民課

【第3号被保険者の届出】

健康保険の被扶養者の届出と一緒に、配偶者の勤務している事業所へ提出。第3号被保険者から第1号被保険者への変更届は、市役所市民課または市民サービスセンターへ。

【共通事項】

▷65歳以上の方は、障害基礎年金と老齢厚生年金（または障

害基礎年金と遺族厚生年金）の併給ができます▷請求に必要な書類は、事前に請求先に確認してください▷第1号被保険者＝自営業者、農林漁業者、無職、自由業者、学生など▷第2号被保険者＝厚生年金や共済組合などの加入者、第3号被保険者＝第2号被保険者に扶養されている配偶者

詳細 ▷岐阜南年金事務所 ☎ 058-273-6161 ▷市役所市民課 ☎ 058-383-1113

 国民健康保険
被保険者証を更新

現在、使用している国民健康保険被保険者証は10月31日で有効期限が切れます。新しい被保険者証は10月中旬に簡易書留で郵送します。

新しい被保険者証がお手元に届く間に、住所変更や社会保険（協会けんぽ、健康保険組合など）の加入などの変更があった場合は、お早めに市民課、医療保険課、または市民サービスセンターに届出をしてください。

【有効期間内で75歳到達の方、退職被保険者証の方で65歳に到達される方】

有効期間が異なります。喪失前に新しい被保険者証が送付されます。

詳細 医療保険課 ☎ 058-383-1099

 ご利用ください
接道緑化補助制度

建築物がある敷地内で、道路に接した敷地の境界から5m以内を生け垣、樹木、芝などで緑化する場合、補助金を交付します。下記までご連絡ください。

補助額 原則、市で定める標準事業費の2分の1（上限10万円）

詳細 河川公園課 ☎ 058-383-1533

 家屋の新築・増築・
取り壊しをしたら**【家屋を新築・増築したら】**

固定資産税の算定などに必要な評価額決定のため、資産税課職員が家屋調査に伺います。

対象 新築・増築などをした家屋（居宅・店舗・車庫・物置など）

内容 家屋の構造、各部分（屋根・外壁・内壁・天井・床など）の使用材料や、仕上げ状況などの調査と建築図面などの確認

備考 調査日時を指定の場合は、資産税課へ連絡してください

【家屋を取り壊したら】

取り壊した年の12月末までに、資産税課にある「家屋滅失申請書」を提出してください。

詳細 資産税課 ☎ 058-383-4840

 10月の休日・夜間
納付相談**【市税】**

▷休日相談日時＝10月15日（土）10:00～17:00▷夜間相談日時＝10月11日～14日 17:15～20:00

【国民健康保険料】

▷休日相談日時＝10月15日（土）13:00～17:00▷夜間相談日時＝10月11日～14日・17日 17:15～20:00

【共通事項】

場所 市役所1階（本庁舎北側地下入口からお入りください）

詳細 ▷市税＝税務課 ☎ 058-383-4773▷国民健康保険料＝医療保険課 ☎ 058-383-1112

 景観計画、
都市計画の変更

市景観計画と、朝日地区地区計画を変更しました。決定図書は、都市計画課（市役所2階）で縦覧できます。

詳細 都市計画課 ☎ 058-383-1111 内線 2733

 屋外広告物調査に
ご協力を

看板などの屋外広告物の設置には許可が必要です。

新たに設置された店舗、事務所などの屋外広告物の調査を実施するため、10月～12月に、市から委託を受けた調査員が、公道からの測量・写真撮影を行いますので、ご協力ください。

また、許可を受けていない方は速やかに申請してください。

詳細 建築指導課 ☎ 058-383-1111 内線 2738

 10月は土地月間**【地価公示・地価調査の閲覧】**

土地の価格が分からないときは、「地価公示の標準値」などを利用しましょう。県都市政策課、市建築指導課、中央図書館、市民サービスセンターで、全国各地点の標準地と県の基準地の内容・所在地を閲覧することができます。

【土地を取引した場合の届出】

市街化区域2000㎡以上、市街化調整区域5000㎡以上の土地について、売買などの取引をする場合、契約日から2週間以内に市役所へ届け出てください。

詳細 ▷県都市政策課 ☎ 058-272-8646▷市建築指導課 ☎ 058-383-1111 内線 2713

 10月1日は
浄化槽の日

浄化槽法では、浄化槽の管理者に対し、定期的に保守点検・清掃・法定検査を行うことが義務付けられています。

浄化槽が適正に機能し、地域の水環境を保全するためにも、維持管理を適正に行ってください。

詳細 環境政策課 ☎ 058-383-4231

 市戦没者追悼式

先の大戦で亡くなられた方々のご遺族をはじめ、皆さんの参列をお待ちしています。

日時 10月12日（水）9:30～10:20

場所 那加福祉センター（那加雲雀町）

詳細 福祉総務課 ☎ 058-383-1358

 証明書自動交付機
の利用停止

10月22日（土）は、市役所北玄関横の自動交付機が、電気設備工事などのため、終日利用できません。当日は、アピタ各務原店、イオンモール各務原、鵜沼空中歩道（鵜沼駅連絡橋）の自動交付機をご利用ください。

詳細 市民課 ☎ 058-383-1078

 10月15日～21日は
違反建築防止週間

全国一斉に実施される「違反建築防止週間」に合わせ、市内で建築パトロールを行います。

建築基準関係法令に違反する建築物の是正とその発生予防のために、ご協力をお願いします。

詳細 建築指導課 ☎ 058-383-1482

みんなの市民憲章**市民清掃に参加しましょう**

11月6日（日）は第2回市民清掃の日です。

清掃の時間、場所などは各自治会連合会または自治会から、各世帯に回覧で案内します。より住みよく、美しいまちになるよう、皆さんの参加をお待ちしています。

市民憲章推進協議会

 10・11月は
薬物乱用防止月間

麻薬や覚せい剤などの薬物乱用は、個人の問題だけでなく、各種犯罪の誘因など、社会全体に大きな危害をもたらします。

家族の話し合いなどで、薬物乱用防止に対する正しい知識を身につけて、薬物乱用を許さない社会環境を作りましょう。

詳細 環境政策課 ☎ 058-383-4231

 救命入門コース

日時 11月6日（日）9:00～10:30

場所 消防本部研修室（那加桜町1）

対象 市内在住または在勤の方

定員 20人（申込順）

内容 心肺蘇生法、AED

持参品 筆記用具、飲料水

備考 ▷参加証を発行します▷申込が5人に満たない場合は中止になる場合があります

申込と詳細 11月4日までに、救急指令課 ☎ 058-382-3596

 テクノプラザ
CAD研修**【CATIA V5 入門】**

期日 10月4日（火）

費用 3600円

【SOLIDWORKS 入門】

期日 10月4日（火）

費用 3600円

【SOLIDWORKS 基礎】

期間 10月17日～18日（2日間）

費用 2万1600円

【共通事項】

備考 市内の方の費用（市・県減免適用後。大企業は除く）

詳細 VRテクノセンター ☎ 058-379-6370



防犯ボランティア
団体は登録を

市では、地域の安全を守る防犯ボランティア団体の活動を支援しています。

登録された団体には、帽子や腕章などを配布します。皆さんの登録をお待ちしています。

対象 月1回以上の活動が可能で、自主的かつ継続的なメンバーによる6人以上の団体

申込と詳細 まちづくり推進課 ☎ 058-383-1997

川と海のクリーン
大作戦

木曽三川流域の主要河川などで、一斉清掃を行います。皆さん、清掃ボランティアにご参加ください。

日時 10月22日(土) 8:00～9:00(雨天中止)

場所 木曽川河川敷(集合場所は市総合運動公園)

持参品 清掃作業ができる服装、火ばさみなど

申込と詳細 個人参加は当日会場受付。団体参加は事前に管理課 ☎ 058-383-1111 内線 2704

「雑がみ」の分別
回収にご協力を

菓子の箱や包装紙などの「雑がみ」は分別することでリサイクルできます。「燃やすごみ」を減らし、リサイクルを進めるため、分別にご協力ください。

「雑がみ」は、ご家庭にある紙袋に入れてひもで縛って、古紙回収ステーションや資源集団回収などに出してください。

備考 詳しくは「ごみ出しガイドブック」をご覧ください

詳細 環境政策課 ☎ 058-383-4230

乳がん検診
肺がん・結核検診**【乳がん検診】**

期日 平成29年2月3日までの月・水・金曜日(祝日、年末年始などを除く)

受付時間 13:20～14:00

対象 市に住民登録があり、受診時に満40歳以上の女性。ただし、次に該当する方は検診を受けられません①職場などで受診する機会がある②乳房に関する病気で治療中または経過観察中③乳がんで既往歴がある、または治療中、経過観察中④妊娠中、授乳中、断乳後1年を経過していない⑤ペースメーカーなど医療機器を上半身に装着している⑥豊胸術を受けた⑦この1年以内にマンモグラフィ検査を受診済(昨年度市の乳がん検診を受けた方は不可)

定員 1日35人(申込順)

内容 問診、視触診、乳房エックス線検査(マンモグラフィ)

費用 1500円(当日支払)

申込期限 11月30日

【肺がん・結核検診】

期日 11月30日までの月・水・金曜日(祝日などを除く)

受付時間 14:15～14:45

対象 市に住民登録があり、受診時に満40歳以上の方。ただし、次に該当する方は不可①今年4月以降に胸部エックス線検査を受けた②肺疾患で現在治療中または通院中③職場などで受診する機会がある④妊娠の可能性ある

定員 1日25人(申込順)

内容 胸部エックス線検査、喀痰細胞診(喫煙などで必要と認めの方のみ)

費用 ▷40～64歳(年度末)＝1000円(当日支払)▷65歳以上＝無料▷喀痰細胞診を受ける方は別途1000円

／**申込期限** 10月31日

【共通事項】

場所 東海中央病院2階健康管理センター(蘇原東島町4)

備考 ▷予約制です▷両方希望される方は一緒にお申し込みください▷生活保護世帯の方は無料になります。検診前に下記へ**申込と詳細** 健康管理課 ☎ 058-383-1116

気軽にご参加を
「認知症カフェ」

認知症の方や家族、地域の方が集まることができる「認知症カフェ」を開催します。

【ジョイカフェ】

日時 10月8日(土) 10:00～12:00

場所 ジョイフル各務原地域交流センター(鵜沼小伊木町3)

費用 100円

詳細 ジョイフル各務原 ☎ 058-379-2521

【ららカフェ】

日時 10月17日(月) 13:30～15:30

場所 飛鳥美谷苑(那加西市場町7)

費用 200円

詳細 飛鳥美谷苑 ☎ 058-371-3081

【こころカフェ ぽかぽか】

日時 毎週土曜日 10:00～12:00

場所 NPO 福祉サポートセンター各務原隣(鵜沼三ツ池町5)

費用 200円

詳細 かかみ野 ☎ 058-384-8844

10月17日～23日
「薬と健康の週間」

医薬品は、医師や薬剤師などの専門家に相談して正しく使用しましょう。

詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1116

11月の
乳幼児健康診査**【4か月児健康診査】**

期日	場所	対象出生児
11月1日(火)	総合	平成28年6月1日～15日
11月2日(水)	福祉会館	平成28年6月16日～30日
11月4日(金)	あさひ子ども館	平成28年6月

内容 医師の診察、身体計測、栄養・育児などの相談

【11か月児健康診査】

期日	場所	対象出生児
11月28日(月)	総合福祉会館	平成27年12月
11月29日(火)	あさひ子ども館	

内容 医師の診察、身体計測、歯科・栄養・育児などの保健相談

【1歳6か月児健康診査】

期日	場所	対象出生児
11月7日(月)	総合福祉会館	平成27年4月1日～15日
11月8日(火)	福祉会館	平成27年4月16日～30日
11月9日(水)	あさひ子ども館	平成27年4月

内容 医師・歯科医師の診察、身体計測、個別相談

備考 ▷歯みがきをして受診してください(歯の汚れの検査あり)▷当日幼児フッ素塗布受診票を発行(1人1回分・無料)

【3歳児健康診査】

期日	場所	対象出生児
11月14日(月)	総合福祉会館	平成25年10月1日～15日
11月15日(火)	福祉会館	平成25年10月16日～31日
11月16日(水)	あさひ子ども館	平成25年10月

内容 医師・歯科医師の診察、尿検査、聴覚検査、身体計測、個別相談

備考 尿を入れる容器(10月中旬郵送)と目と耳に関するアンケート

／トを記入し、持参してください

【共通事項】

受付時間 13:00～13:30

対象地区 ▷総合福祉会館＝那加・川島・蘇原・稲羽西小学校区▷あさひ子ども館＝鵜沼・稲羽東小学校区

持参品 母子健康手帳、問診票(記入済のもの)

備考 ▷12:30～仮番号札を配布▷指定日に受診できない場合、別地区でも受診可▷前月までの対象児で受診していない方は、今回受診可▷健康診査の所要時間は約2時間▷駐車料金の補助があります。詳しくは下記へ

詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1115

知って役立つ
糖尿病予防教室

日程 ▷総合福祉会館(那加桜町2)＝①11月10日(木)②11月17日(木)③11月28日(月)▷鵜沼福祉センター(鵜沼羽場町1)＝①11月11日(金)②11月18日(金)③11月21日(月)**時間** ①②13:30～15:00③10:00～11:30(いずれも受付は、開始時刻の30分前)

対象 74歳以下で糖尿病未治療の方

定員 ①各50人②③各30人(いずれも申込順)

内容 ①「糖尿病と上手につきあうコツ」浅野昇悟・あさの内科医師(総合福祉会館会場)、村井ルリ子・村井医院医師(鵜沼福祉センター会場)②「食生活を振り返り、糖尿病を予防する」市栄養士③「日常で、効果的に無理なくできる運動の実践」関谷日登美・健康運動指導士

備考 総合福祉会館と鵜沼福祉センター、両会場の受講不可

申込と詳細 10月28日までに健康管理課 ☎ 058-383-1116

費用は無料
結核検診

期間 平成29年2月28日まで

対象 市に住民登録があり、年度末に65歳以上の方。ただし、次に該当する方を除く①今年度胸部エックス線検査を受けた②肺疾患で現在治療中、通院中③職場などで受診する機会がある④血痰が6カ月以内にあった

内容 胸部エックス線検査

申込 直接、市内指定医療機関

詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1116

精神保健福祉士
ころの健康相談

日時 10月18日(火) 13:00～14:20

場所 社会福祉課相談室(那加桜町1)

申込と詳細 事前に社会福祉課 ☎ 058-383-1252

身近なボランティア
「愛の献血」に協力を

日時 11月23日(水・祝) 9:30～12:00、13:30～16:00

場所 アピタ各務原店(鵜沼各務原町8、400mL限定)

対象 16～69歳(65歳以上の方は60～64歳の間に献血したことがある方)

詳細 健康管理課 ☎ 058-383-7570

健診などに駐車料を補助

健診時などに総合福祉会館周辺の市の有料駐車場を利用し、3時間を超えた方に駐車補助券をお渡しします。

対象となる健診など 広報紙の記事の備考欄に記載

申込と詳細 母子健康手帳と駐車場入口で受け取った駐車券を持参し、健康管理課 ☎ 058-383-1115

各務野自然遺産の森

☎ 058-385-2773

NATURE

里山の秋を満喫！
11月の「自然体験塾講座」

■ 6日(日) 各務野・自然観察ウォーク「実りの秋・里の秋を感じよう〜ドングリ・虫の冬準備（コモ巻き）・ジョウビタキの声〜」

持参品 筆記用具、長そで長ズボン

■ 13日(日) 秋の「大岩見晴台」トレッキング

紅葉したドウダンツツジを眺めながら、大岩見晴台までトレッキングしてみよう！（雨天中止）

持参品 お茶、登山できる服装、雨具、昼食（下山後解散してから昼食をとります）

■ 19日(土) 特別講座「ハイキング日和」

さわやかな秋の1日を、フォト散歩や登山、昆虫採集などのコースに分かれて楽しもう！

持参品 動きやすい服装、飲み物、帽子、雨具、レジャーシート、特別講座参加費 3000円（1人）

■ 20日(日)「サバ飯」に挑戦！

アルミ缶を使ったサバ飯（サバイバル飯）で、親子でご飯を炊いてみよう！

持参品 筆記用具、350ml アルミ缶 2つ、缶切り、お米 0.8合（120g）紙パックを切るハサミ、刃の太いカッター、おかず、材料費 200円（親子）

■ 27日(日) 晩秋のバードウォッチング

秋、自然遺産の森に渡ってきたツグミやシロハラなどの渡り鳥を観察しましょう！（雨天中止）

持参品 筆記用具、あれば双眼鏡と図鑑

【共通事項】

時間 10:00～12:00（27日は9:00～11:00）

対象 小学生の親子（6日・13日・19日・27日は大人のみも可）

定員 30人（19日は50人、20日は20人。申込順）

費用 1講座1人受講料 300円。また、内容により別途材料費が必要（上記のとおり）。特別講座を除く

申込 10月1日～、「開講日と講座名、参加者全員の住所、氏名、ふりがな、性別、年齢、電話番号、返信用メールアドレス、付き添いの方がいればその旨」を明記し、メールで shizen@wildlife.ne.jp

詳細 NPO 法人生態教育センター（自然体験塾窓口）☎ 090-5615-0370

〒 509-0102 各務字車洞 6797-1

⑥なし

いきいき楽習課

☎ 058-383-1042

ART

平面？それとも立体？
「鈴木一太郎個展 dis ⇄ play」

平面か立体か迷うような彫刻や 360 度画像を利用した作品など、不思議な世界をご堪能ください。

期間 10月22日～11月6日 10:00～17:00（10月24日・31日は休館）

場所 中央図書館 3 階（那加門前町 3）

備考 10月22日（土）13:00～15:00 には、ドット絵を描いてバーチャル空間で動かすワークショップを開催（詳細は広報紙 9 月 1 日号に掲載）

CULTURE

一緒に盛り上げましょう！
「マーケット日和」市民ボランティア募集

11月3日開催予定のイベント「マーケット日和」の運営に携わる、ボランティアスタッフを募集します。

対象 次のすべてを満たす成人▷市やイベントを盛り上げたい方▷事務局からのメールを必ず遅延なく確認できる方▷終了まで責任を持って活動できる方

定員 20人程度（選考）

申込 10月10日までに「氏名、住所、電話番号、生年月日」を記入し、biyori@city.kakamigahara.gifu.jp

ART

県内高校生の作品 160 点を展示！
「第 42 回岐阜県高等学校書道展」

期間 10月19日～23日 10:00～17:00（23日は15:00 まで）

場所 産業文化センターあすかホール（那加桜町 2）

詳細 県高等学校文化連盟書道部会・筑間 ☎ 058-251-1234

CULTURE

市民公園で「茶会」を楽しみませんか！
「各務野市民大茶会」

日時 11月3日（木・祝）10:00～15:00（雨天決行）

場所 市民公園休憩所「各務野」・庭園（那加門前町 3）

費用 ▷前売り茶券（2 服）＝1200 円▷前売り点心（食事）＝1500 円▷当日茶券（1 服）＝700 円

備考 点心券は 11:00～14:00 に使用

詳細 茶華道連盟 ☎ 058-382-1579

〒 504-8555 那加桜町 1-69

⑥土・日曜日、祝日

中央ライフデザインセンター

☎ 058-389-1820

CULTURE

子育てママの料理講座
「おいしく食べよう！やさしい料理」

野菜がメインの「サラダ寿司」や「れんこんとひき肉のあっさり蒸し」などを作ります。レシピを活用し、ご家庭でもやさしい料理を楽しみましょう。



日時 11月5日（土）10:00～12:00

対象 高校生までの子どものいる方

定員 16人（抽選）

講師 山本智子

費用 受講料 300 円、材料費 600 円

備考 お子さんの同伴も可（料理中は別室で託児）

申込 10月25日（必着）までに「講座名、参加者の氏名、住所、電話番号、お子さんを同伴される方は氏名、学年か年齢」を明記し、メール chuo life@city.kakamigahara.gifu.jp、または往復はがきで中央ライフデザインセンター（窓口申込の場合は、はがき 1 枚持参）

CULTURE

パソコン講座
「ワードでできる！簡単年賀状」

パソコンソフトの「ワード」を使い、ワードアートやオートシェイプ、写真の挿入などの機能を活用して、オリジナル年賀状を作りませんか。宛名の印刷方法も学びます。



日時 11月13日・20日・27日 いずれも日曜日 9:30～12:30（全 3 回）

対象 3日間とも受講できる高校生以上の方

定員 20人（抽選）

講師 吉川直子（K-IT シティ・コンソーシアム）

費用 受講料 900 円

備考 OS はウインドウズ 10、ソフトはワード 2013

申込 11月1日（必着）までに「講座名、参加者の氏名、住所、電話番号」を明記し、メール chuolife@city.kakamigahara.gifu.jp または往復はがきで中央ライフデザインセンター（窓口申込の場合ははがき 1 枚持参）

〒 504-0813 蘇原中央町 2-1-8

⑥月曜日、祝日

ゼロから知りたいスマートフォン
「ゼロスマカフェ」

スマホについての質問に、高校生がお答えします。

日時 10月22日（土）10:00～12:00

申込 10月18日までに電話などで中央ライフデザインセンター

川島ライフデザインセンター

☎ 0586-89-3686

CULTURE

遊び方は無限大！積木ワークショップ
～ボールと15000個のウッドビーズ遊び～

日時 10月19日（水）10:00～11:30

場所 稲羽コミュニティセンター集会室（上戸町 3）

対象 1～3 歳の子供とその保護者

定員 20 組（申込順）

講師 つみきのとよちゃん

費用 300 円（当日支払）

持参品 飲み物、動ける服装

備考 対象年齢以下のお子さんも一緒に参加可。ただし、保護者の責任でお願いします

申込 10月5日 9:00～電話または直接、川島ライフデザインセンター

〒 501-6025 川島河田町 1028-1

⑥月曜日、祝日

市民会館・文化ホール

☎ 058-389-1818

STAGE

市民会館・文化ホールの
コンサート / イベント

■ホスピス・緩和ケアフォーラム

日時 10月1日（土）13:00～（開場 12:30）

場所 文化ホール

詳細 東海中央病院緩和ケアセンター ☎ 058-382-3101

■フロイデ室内管弦楽団 第 13 回定期演奏会

日時 10月9日（日）14:00～（開場 13:30）

場所 市民会館

詳細 フロイデ室内管弦楽団・伊奈 ☎ 080-2640-3035

〒 504-0813 蘇原中央町 2-1-8

⑥月曜日（祝日を除く）



パッチワーク 藍の会

掲載する団体・サークル
を募集中！詳しくは秘
書広報課 ☎ 058-383-
1111（内線 2151）

私たち「藍の会」は、発
足して29年、会員は皆、月
2回の活動日を楽しみにし
ています。

パッチワークは、「大小
さまざまなお布をはぎ合わ
せ、飾りや模様を作る手
芸」です。各自、いらない
古布などで創意工夫
し、次々と新しい作品が生
まれていきます。「価値の
ないものを価値あるものに
する」これがパッチワーク

市民の皆さんの

健康に役立つ情報をお届け！



毎月1日号に掲載

お酒と健康

「酒は百薬の長」と言われ
る理由の1つに、「毎日適度
の飲酒をする人は、全く飲
まない人に比べて、心臓疾
患やアルツハイマー病など
のリスクが少なく、長生き」
という研究があります。

しかし、近年の研究には、
「適度とはいっても、毎日
飲酒することを否定するも
の」も見られ、健康増進の
効果を期待する飲酒への考
え方が変わってきました。

「適量」は「飲むならこ
れくらいの量にしておきま
しょう」という目安で、「こ
れだけ飲みなさい」と推奨
するものではありません。

「休肝日さえ設けていれ
ば安全だ」という科学的根
拠もありません。近年は、
週に何日休めるかよりも、
より重要なのは飲酒の総量
だと考えられるようになって
おり、実は飲まなければ
飲まないほどいいのです。

お酒と上手に付き合おう



また、飲み方に問題が
ないか、パソコンやス
マートフォンで、簡単に
自己診断することができ
ます。 <https://www.undip.jp/snapoy-test/> にアクセスし、
一度試してみてください。

お酒の飲み方を誤ると、
大きな健康リスクになるこ
とを常に意識しておきま
しょう。

詳細 健康管理課 ☎ 058
(383) 11116



の神髄です。また、その他
の手芸も楽しんでいます。

年1回、大きなイベン
トがあります。それは、市民
会館でのサークル発表会
で、1年間のまとめとして
自慢の作品を出展し、多く
の方に見ていただきます。
手を使い、想像力を豊かに
することで、老化防止に
もなると思います。興味が
ある方は、ぜひ一度、見に
来てください。お待ちしております。

活動日時 毎月第1・3月
曜日 午後1時〜3時
場所 蘇原福祉センター
(蘇原吉新町2)
会費 月1000円
講師 今尾みきへ
詳細 松岡 ☎ 058(38
2) 5319

CLOSE-UP 7ローズアップ

福永李枝さん | 市内ボランティアハウスで遺影の撮影会を企画

最高の「1枚」を遺してもらうために



FUKUNAGA Rie

知人の歌手のスタイリングなども担
当する。趣味は、ビーズを使った手
芸や、日本画を描くこと。

鵜沼各務原町にある高齢
者施設「ボランティアハウ
ス茶の間」で、今年の4
月から月に2回、無料の遺
影撮影会が行われている。
この撮影会を企画したの
が、同施設の代表を務める
福永李枝さんだ。

「皆さん、眉を描いて口
紅をさすと、明るい表情に
なるんですよ」と、語る福
永さんは、スタイリングを
担当。美容師の経験を生か
し、その人の顔や雰囲気
に合わせたヘアセットやメ
イクを施していく。「こんな
きれいに化粧したの初め
て！」そんな声が聞こえる
現場は、遺影の撮影をして
いるとは思えないほど和や
かで、笑顔が溢れている。
福永さんが撮影会を開こ
うと考えたのは昨年8月、

「大きなことはできませ
んが、私のアイデアで誰か
が喜んでくれるのが嬉しい
です。これからも、皆さん
にとって大切な1枚を撮り
続けていきたいですね」と
福永さん。彼女の手による
「最期の写真」には、輝く
笑顔が写っている。



私は、4年生のころ、初
めて古墳を知りました。特
に社会が教科の中で一番好
きなもので、とても興味をも
ちました。6年生からもつ
と詳しく知ることができて
古墳がおもしろいと思い、
自由研究で調べることにし

ました。すると寺子屋事業
で、古墳に登ったり、その
古墳についてお話を聞くこ
とができたりすることを知
り、お母さんにたのんで行
くことができました。

もう1つびっくりしたの
は、石室の中の気温です。
すずしくて夏とは思えない
ぐらいでした。ほかに石
室のかげがすべて石をなら
べてつくられていることも
すごいと思います。

私は、このイベントに参
加して、初めて各務原市に
は約600個もの古墳が
あったことを知ることがで
きました。

私は社会が好きなもので、
これからも古墳について調
べたいです。

文・那加第一小学校6年
永井くるみさん



昔の人がのこす古墳
「古墳に登ろう、古墳へ入ろう！」



各務原の魅力を写真で切り取る

毎年恒例の市民カメラマン写真展が中央図書館3階の市民ギャラリーで行われました。今回は、広報活動写真12点、自由写真9点に加え、約460枚のL判写真を展示。多くの方が、市内の美しい風景やイベントの写真を楽しみました。

会期中は、100円ショップの材料を使ったフォトフレーム作りや、市マスコットキャラクター「ららら」との記念撮影も行われ、会場は大いに盛り上がっていました。(9月7日～11日)



市民カメラマン写真展

市民カメラマンフォトルポ

8月18日～20日に少年自然の家で、「ぼうけん王国 2016」が開催されました。

【市民カメラマン：尾崎傑さん】

キャンプ1泊目は板取で行われ、2日目から自然の家での開催でした。子どもたちは疲れた様子もなく、すぐに昼食のカレーライス作りに取り掛かっていました。班ごとに分かれ、自分の持ち場をテキパキとこなしており、説明、指導、補助が良く行き届いていて素晴らしいイベントでした。



ぼうけん王国 2016



リバーサイド21 記念式典



祝！50万人達成！！

平成13年のオープン以来、来場者数50万人を達成した市のパターゴルフ場「リバーサイド21」で、記念式典が開催。会場では、50万人目の来場者の方と浅野市長により、「くす玉割り」などのセレモニーが行われました。

記念すべき50万人目となった、鵜沼大伊木町の小屋口さん一家は、「初めて来ましたが、コースがきれいですね。また子どもたちと来たいです」と、笑顔でプレーしていました。(9月11日)

国際交流料理講座



スペインの本格家庭料理

9月7日、各務原国際協会が主催する「国際交流料理講座」が西ライフデザインセンター料理室で開催され、17人の参加者がスペイン料理に挑戦しました。今回作ったのは、パエリアやアヒージョ、サングリアなど4品。料理を通して、外国の文化を学びました。

でき上がった料理は、「とてもおいしい。身近な食材で簡単にできたので、自宅でも作ってみたいです」と、参加者の皆さんに好評でした。

各務原飛行場百年物語

各務野に翔ける

31

作・大堀一志
挿絵・廣江貴子

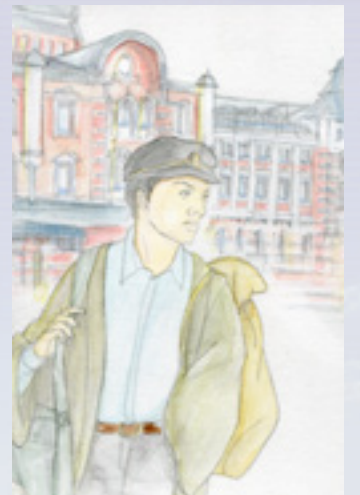
岐阜の中学を出た大平田毅は、実家には一度も足を踏み入れないまま単身で東京に出た。父・庄蔵とは絶交していた。

(親父なんか、いい気になりやがって。村長だか何だか知らないが：偉そうに。大平田なんて、所詮は小作連中から絞上げた年貢でのおのうと暮らしているだけじゃないか。結局、蘇原には小作組合も出来なかつたらしいが、どうせ親父らが潰したのだろう)

毅は、大学に進んで将来は官吏に：という親父の敷いたレールに強い反発を感じていた。

(俺は俺の道を行く)

そう公言して憚らなかつた毅だったが、庄蔵との板挟みになった母・阿佐の憔悴ぶりを哀れに思い、とりあえず東京の大学予科へ進んだ。ところが、地方から出てきた若者にとつて東京と



いう都会は刺激が強すぎた。

明治末から始まっていた普通選挙運動に続き、大正に入ると労働運動も活発になり、大正九年には日本最初のメーデーが行われる。農村部では各地で小作争議も勃発し、米騒動も起きていた。大正七年に第一次世界大戦が終結したことにより景気が低迷し、社会主義・無政府主義・共産主義などが興り、それに対する治安維持法も制定される。加えて婦人解放運動も始まり青鞥社から新婦人協会が発足している。これら一連の動きを総じて、大正デモクラシーと呼ぶ。

— つづく —

【これまでのあらすじ】大正11年(1922年)の稲葉郡蘇原村。長い間、友人との生まれや境遇の違いを恨んでいた竹男の心境に変化が現れ始める。同じころ、竹男の友人である兵頭や毅にも、転勤などそれぞれに転機が訪れ…



▶ゆるキャラ®クラブ
アプリオフィシャル
サイト



福祉フェスティバルに行ってきたら。いろいろな団体のみなさんが、いろいろな活動をしていて、らららも感心した。会場では、みんながやさしくしてくれて、心があたたかくなった。ほかに、いろいろな施設のイベントに参加したら。ジョイフル各務原・新那加の夏まつりや、蘇原清住町のイベントなど、いっぱいみんなに会えたら。これからはいろんなところに遊びに行くら。みんならららを呼んでほしい。さて、「ゆるキャラ®クラブ2016」の投票期間もあと残りわずか！引き続きみんなの投票をお願いするらら！

詳細 プランド創造課 ☎058(383)9925

情熱宣伝大使

らららの
めざせ！
いまは、まだ
見習い。



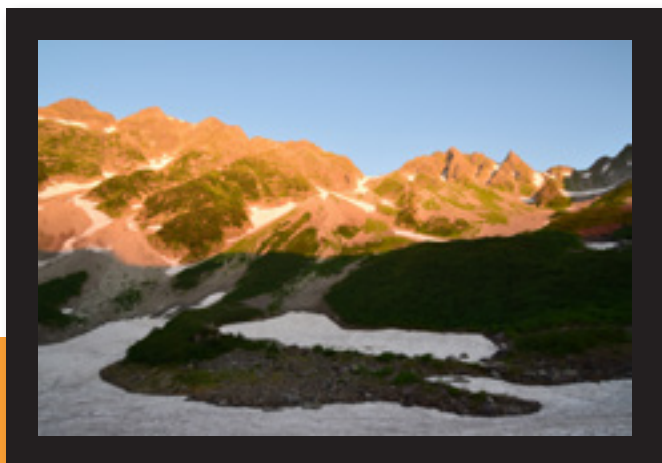


写真
からさわ
「涸沢の朝」

ギャラー
市民
CITY
GALLERY

「美しい景色」を写真でいつまでも

写真を始めて約10年。趣味の登山をきっかけに、「山頂から見える景色や高山植物を写真に残したい」と思って始めました。普段は、風景写真や孫の写真を撮ることが多いです。この作品は、山の残雪と、朝焼けとのバランスがうまく合って撮影できた1枚。これからもさまざまな場所で、美しい景色をカメラに収めていきたいです。



大澤里美さん
(新鵜沼台)

元気
ツズ



あおい
加藤 碧彩ちゃん (H27.6.12 生)

元気にすくすく育ってね。たくさんお外で遊ぼうね！碧彩のおかげで幸せだよ！
(聖也さん・真衣さん、那加前洞新町)



とうや
山口 透弥ちゃん (H23.11.23 生)

いつまでも、元気で優しいとうくんできてね。パパもママも大好きだよ。
(県さん・朋代さん、川島小網町)

各務原市の
人口・世帯

人口 | 14万8540人 (男 7万3452人・女 7万5088人)
世帯 | 5万8292世帯
平成28年9月1日現在

環境保護のため、
植物インキを
使用しています。

